



発行

鎌倉市老人クラブ連合会
発行人 大久保安夫
編集人 都筑 健一
伊藤 実
門田 京蔵
山本 照子
〒248-8686
鎌倉市御成町18-10
鎌倉市老人クラブ連合会
(通称・みらいふる鎌倉)
☎(0467)61-3930



印刷 (株)博報社 大阪市平野区喜連西4-6-69 ☎(06)6797-0212



かまくらびとに聞く

俳人・鎌倉虚子立子記念館代表 星野 椿氏

古の時代より文士をはじめ多くの人々の心を魅了してやまない街、鎌倉。この土地と人に魅せられて、鎌倉をこよなく愛する星野椿氏。今回「かまくらびとに聞く」では、祖父に高浜虚子、母に星野立子をもつ椿氏が継承する俳句への情熱、鎌倉に対する情感など、お話を聞かせていただいた。

生後まもなく鎌倉に移り住み、母・立子の没後は後継ぎ「玉藻」を主宰。現在も精力的に俳句の普及に力を入れ、また、平成13年自宅の隣地に鎌倉虚子立子記念館を設立、代表を務める。

鎌倉宮、瑞泉寺を過ぎ、鳥のさえずりが聞こえる細い道をゆっくり上って行くと、二階堂川のせせらぎが聞き足立った歩幅を鎮めてくれた。そして優しく包み込むように広がる色づきそめた山桜に目を奪われながら、鎌倉虚子立子記念館を訪れた。

(10月21日 対談者 都筑)

歌に夢をのせて



初めてのサマーパーティー・大成功！

7月21日、レイウエル鎌倉で「みらいふる鎌倉サマーパーティー」が開催された。

第1部は、待望の「みらいふる鎌倉PRソング発表会」が行われ、元気で明るい「ハル&チッチ歌族」

第2部は、トークショー「夢をかなえた生き方」の演題で、旭山動物園の園長小菅正夫氏が登場。

ばれ、「湘南を連想させ明るく優しい気持ち」にさせてくれる、心に残る名曲に仕上がった。

小菅氏は、「努力をすれば夢は叶うが、努力は結果を保証しない。しかし努力をしないなら、夢をみる資格がない」と、旭山動物園を見事全国入場者数第一位の動物園にまで導いた経験を中心に語った。目標会員数5000人を掲げ、活性化を目指す我が「みらいふる鎌倉」の会員一人ひとりにとって、大きな指針となり、勇気を与えてくれた実りある講演となった。

が、タイトル『みらいふる鎌倉』を初披露。さわやかなメロディに未来への願いを込めた歌詞をのせて奏でられ、場内は一体感に包まれた。

このイメージソングは、作詞家・渡辺なつみ氏が手掛けた歌詞と、全国から公募し22曲の応募の中から選ばれた村松聡さん(埼玉県新座市)のメロディが選

やまもも61号主なもくじ

- 2面 星野 椿氏インタビュー
- 3面 みらいふる鎌倉の動き
- 5面 西鎌倉山全住民親睦いも煮会
- 6面 鎌倉ゆかりの人・吉屋信子
- 8面 無常のダンディズム・小津安二郎
- 9面 江ノ電今昔
- 10面 新企画 釣り大会・ゴルフ大会
- 12面 鎌倉散歩、やまももさん

高浜虚子、星野立子は、近代の俳諧を作り上げ、数々の名句とともに高野素十、富安風生、水原秋櫻子等々、書き表せないほどの俳人を輩出してきた。それは、先見の明を持つ虚子の役割が大きい。虚子は松山で生まれ、正岡子規と出会い運命が決まる。子規のもとに集まった夏目漱石、河東碧梧桐などと文芸を論じたりしながら青春時代を過ごした。特に爆発的にヒットした漱石の『我が輩は猫である』がホトトギスに発表されたのも虚子のすめがあったからという話は有名で、交友の深さを物語る。

育児に追われる中でも才能の片鱗を見せる立子には、虚子は俳誌『玉藻』の主筆をすすめる。立子の才能を最大限に引き出し開花させたのも虚子の力である。

虚子は東京から越してきてから85歳で亡くなるまで、鎌倉に50年ほど住みついていた。虚子の代から数えると、100年くらい居を構えていることになる。

「鎌倉には匂いがあるんです、春夏秋冬の匂いがね。住人もまた鎌倉の四季に自然ととけ込み、変わりゆく色彩も匂いも楽しんでいきます。車も入れないような鎌倉独特の狭い路地に入り込んでも、紫陽花や菊などさまざまな花に出逢える。これは鎌倉ならではのね、他で



は見られない。ふ・う・つと薫りがしてくるんですよ、枯葉や青葉、木犀など、自然が薫っているんですね。」

四季の情景が浮かんでくるように話をする椿氏。その描写の美しさは、さすが俳人である。虚子が説いた花鳥諷詠、ただ無心に客観的にうたうのが俳句の本道であることの信条を今なお受け継ぐ。

鎌倉の土地には、虚子、母・立子との懐かしく大事な思い出がたくさんつまっている。虚子・立子の鎌倉への情愛は鎌倉を詠んだ多くの俳句を見ても分かる。波音の由比ヶ浜より初電車

大佛の冬日は山に移りけり
立子

孫として虚子を見つめてきた椿氏、講演会がある時などの袴姿はまさに威風堂々とした面影があり、厳しいものを感じたりもした。しかし、虚子は子煩悩であり、家族に囲まれて生涯を過ごした。子どもの頃から特別な環境にあった椿氏のまわりには、常に俳句

の雰囲気漂っていた。

「子どもの頃には虚子の家にも遊びに行きました。昔の鎌倉は漁師の町で、よく魚を売りにきていました。『何があるかね』と、気さくに虚子が覗きに出てきたのを覚えていますね。」

お茶の間の思い出の中から教えられることが多かったと話す椿氏は、俳句はお茶の間の文学であると主張する。そして虚子没後40年を機に、温かく、安らぎを分かち合えるお茶の間のような「鎌倉虚子立子記念館」を設立。俳句文化に関する理解と研究なども目的のひとつだが、「親孝行のつもりです」と椿氏は優しく微笑む。この記念館は、鎌倉を、家族を、俳句を愛でる思いが形になって表れているといっても過言ではない。虚子、立子の背中を見つめ過ごした子供時代が、貴重な財産となり現在に息吹く。椿氏は、祖先の情意を受け継ぎ、虚子が愛したこの土地を同じように愛し、いつまでも灯火を消さないよう守り続けている。虚子の世を語り継がんと明

易し
椿

鎌倉が勢力をあげて取り組んでいる「鎌倉俳句＆ハイク」は、鎌倉を散策しながら四季折々を十七文字に詠んで投句するという観光事業である。年4回、入選発表や年間大賞等が選ばれる。ここでも椿氏は、こ

息である高士氏とともに選者を務め、監修している。

「これは本当に鎌倉らしいすばらしい事業だと思います。市内33カ所においてある俳句ポストには、全国から多くの俳句が投函されているんですよ。このような事業は大賛成！」

そんな椿氏に今後の『みらいふる鎌倉』について助言を乞うてみた。

「俳句会なんてどうかしら。句会は、5人でも10人でも100人でも開けるし、男女、優劣、年齢、何も関係ない。その時間を共有するだけで分かり合えるんですから。」

俳句の魅力とは、常に物事に新鮮な感動を持つこと、明日に向かって希望を持つことだと椿氏は語る。この気持ちには人生を送る上で大切なことだ。また、椿



氏は「俳句は瞬間の文学」とも言った。瞬間の心につつま情景、心の感動を伝えることができるのだ。お金もかからず、そして世界も広がる、今以上に生活を豊かに彩ることができるからこそ俳句は面白い。

「ほら、庭にやまももの木があるんですよ、赤い実がなります。実がたらんたらんと落ちてね。」

庭には、太陽の恵みをいっぱいに受けた「やまもも」があった。そこから、愛情を持ち合うこと、人を讃え合い、己もそれによって研鑽してゆくように教えられた気がした。まるで俳句の原点と同じように…。

星野 椿氏 プロフィール

ほしのつばき 東京生まれ。白百合女子大学中退。高浜虚子の次女で「玉藻」の主筆者星野立子の長女。幼少時病気がちのため鎌倉に転居。立子没後、母の後を継ぎ「玉藻」を主宰。虚子以来の花鳥諷詠・客観写生を真情に意欲的に新境地を開く。「ホトトギス」同人。日本伝統俳句協会理事。句集『早椿』『華』『雪見酒』のほか脚注『星野立子句集』『立子俳句 365 日』などがある。平成 13 年に自宅の隣地に鎌倉虚子立子記念館を建設。同記念館代表を務める。由比ガ浜、笹目町を経て、現在二階堂在住。

みらいふる鎌倉の動き

市老連活動の報告と情報のコーナー

継続的な集まりこそ原点



「みらいふる鎌倉」の新たな前進のためには、各老人クラブそれぞれの課題を解決への努力が求められているかと思いますが、皆様方のご参

考にもなればとの思いから、先日、深沢地区の「山崎第二あかね会」の会合に参加してきました。

毎月第一土曜日の午前11時から、住宅整備公団山崎アパートの集会所で、その会が開かれております。その会場には、10人ほどの男性と10数人の女性の方が一緒にいたり、実に和気あいあいとした和やかな楽しい時間を送っていました。

この会が、今日を迎えるまでには、日俣栄会長の優れた人間味と長い年月のご努力の歴史があったのです。そこで、各老人クラブにも共通な課題として、ご参考になればと考え、ここに、今日までの経緯を書いていただき、次にご紹介いたします。

鎌倉

元気のススム

元気なクラブを紹介します



山崎第二あかね会

「ふれあいサロン」の歴史

会長 日俣 栄

私が定年退職して間もなく地域の人々との交流を願って、老人クラブに入会したが、当初は会員の方々と面識も少なく、年一回の総会にでるのみでは更なる交流も望めぬままに推移しました。

偶々会計の方が急死されたので、突然その後任を引き受けるはめになりました。そうこうしているうちに、老人クラブの組織もわかり、親睦旅行にも折々参加しましたが、身近な「あかね会」の方々と

の交流は今一つでした。

やがて、会の人々との交流を深め結束を固めるには、何らかの会合を増やすしかないことに気付きましたが、会場としての町内会館は地域より離れていて不便でした。

平成13年10月前会長が急病のため年度途中で会長を引き継ぐことになりました。

そのとき、会合のために自宅を開放することを決意、すぐ班長会議にはかり、その11月より「ふれあいサロン」を発足しました。拙宅は男の独居暮らしで、老人クラブの配食にて生活している状態。10畳の座敷の二間続きがあり、座卓の余裕もあったので、それを開放することを決意しました。

回覧で呼びかけ、11月3日の発足の日は9名、12月7日、翌年1月からはお弁当も出したりして、徐々に参加者も増えました。経費については、拙宅はガスも水道も最少使用基準未満なので負担にもならず、とりあえず会費なしで発足してみました。どうにか運営も可能でした。途中から自主的な協賛箱の寄付のお陰もあって、爾来会費もなしのまま運営いたしました。

第一土曜日はすっかり定着して、最近は20名位の参加もあり、誕生日のお菓子進呈のあと、平野和恵副会長の司会にて、老人クラブからの通達・話題提供・合唱など。実になごやかに運営されて、お喋りと笑いは絶えず、また若い世

係の方々の積極的な応援もあって、会員同志の交流も盛んになり、日頃道端での立ち話も増えたように思われます。

しかしながら、板敷きに座布団では足の悪い方が起居に難渋しており、私自身が椅子生活のため、不自由でない場所を物色してありましたところ、すぐ近くの住宅整備公団山崎アパートの集会所を会員の尽力により借りられるようになりました。



平成20年(今年度)より、その集会所に移りましたが、第一土曜日の開催はそのままで、20名以上の参加が常です。

また、そのほか毎月第四木曜日には「心の故郷鑑賞会」を拙宅にて開いております。テレビなどを利用して会員提供の貴重なビデオをゆつくりと味わう会で、機器と時間の都合を考えて「サロン」をしております。その内容は個人の記録または映画で、いずれもよき昭和の時代を懐かしく回顧するものが主流で楽しく鑑賞しています。

最後に、老人クラブ活動には、まずよい会場の確保が肝心であり、元気な老人クラブのための集会のスペースの確保が望まれると存じます。

「2008 活動賞」を受賞しました



2008 年 から全国老人クラブ連合会では、活動分野に焦点をあて、他の参考となる活動を先進的に実施している老人クラブ連合会に対して「活動賞」を贈呈されることになりました。栄えある賞（全国老人クラブ連合会 1940 団体の中から 36 団体が選ばれました。神奈川県では老人クラブ連合会が 31 団体ありますが、鎌倉市 1 団体が選ばれました）をいただきました。これも昨年からの老人クラブの活性化に向けてのさまざまな活動が認められたかと思います。今後この活動への意欲をさらに高め、老人クラブ活動の一層の発展を目指していこうと考えています。

その後、足利市老連の皆



第3回姉妹都市「鎌倉市・足利市老人クラブ連合会」交流研修会

足利市老連創立50周年を記念し

桜2種を植樹、互いの親交を深める

5月7日、春季研修旅行の一環として行われた姉妹都市「鎌倉市・足利市老人クラブ連合会」交流研修会。鎌倉市老連から約100名が参加し、足利市を訪れました。

一行はまず「あしかがフラワーパーク」に到着。田中足利市老連会長はじめ役員の方々の出迎えを受け入園、自由見学となりました。園内は見渡す限り美しい藤が広がり、中でも大藤棚は見上げれば藤に包まれたような迫力でした。「届くかなあ」と手を伸ばしたり、仲間と記念撮影したりと思い思いの時間を過ごしました。

さんが待つ東幸楽荘へ。軽快な八木節で出迎えてくれました。12時過ぎ、太広間にて吉谷足利市長、石渡鎌倉市長を来賓に迎え、第1部交流会が盛大に開始されました。まず、両市老連会長からあいさつがあり、足



栄区シニアクラブ連合会の紹介

平成19年度から栄区シニアクラブ連合会との交流が始まりました。10月2日には第2回親善交流グラウンドゴルフ大会を横浜市内菅ヶ谷スポーツ広場で開催し、親睦を深めました。

栄区シニアクラブ連合会
総務部長 三浦 祐俊

栄区は昭和61年戸塚区から分離して誕生しました。その年に栄区老人クラブ連合会は発足。誕生後15年目の平成13年に栄区シニアクラブ連合会と改称し、気分一新して再スタートしました。

栄区は365万都市横浜市の南端に在り、鎌倉市と隣り合っています。

栄区シニアクラブ連合会は、平成20年4月1日現在クラブ数62、会員数5800余。高齢者にもできること、高齢者だからできる分野での地域社会への貢献を目指して諸活動に取り組んでいます。

れぞれ説明がありました。次に、足利市3団体、鎌倉市2名が踊りやフォークダンスを華やかに披露され、「四季の歌」を全員で口ずさみました。最後に両市老連お土産の交換が行われ、閉会となりました。

足利市を満喫し、足利市老連の皆さんともさらに交流を深め、有意義な交流会は終了となりました。



◎事業内容

(1) 会員増強運動

「仲間つくるう、つくるう生きがい」をスローガンに加入促進運動を展開。

(2) 生涯学習の活動推進

① 高齢者福祉大学 ② ことばき大学 ③ 友愛活動推

進員・女性委員・シニアクラブ指導員の研修
(3) 健康を促進する運動の各種スポーツ

(4) 趣味・文化活動

① 囲碁将棋大会 ② 趣味の作品展 ③ 福祉大会 ④ 春秋のふれあい旅行 ⑤ パソコンクラブ教室等々。

その他、特筆すべきこととして、上郷高等学校とのせせらぎ交流事業があります。シニアクラブ会員が指導者となり、全校生徒が参加する形をとっています。上郷高校開校以来4半世紀つづいています。全国的にも例のない事業で、新聞でも紹介されました。

広報誌「いでたち」は年2回発行です。5800の会員のみならず栄区5万の各世帯にも自治会のご協力を得て回覧し、周知に努めています。

昨年から鎌倉市老人クラブとの交流事業が緊密な連携をとりながら益々発展することを祈っています。

西鎌倉山全住民親睦いも煮会

和やかに盛大に350人が集う

西鎌倉山親寿会 佐々木俊文

今から27年前「西鎌倉山自治会」と「四期自治会」が分裂したまま相互の交流が途絶えていました。こんな状況の中、平成17年4月、自治会の垣根をこえて、老人クラブの親寿会が結成され、両自治会の会長や役員方も多数参加されて、当初33人でスタートしました。こうして融和の気運も高まり、親寿会が事実上仲立ちした格好で今年4月両自治会の合併に至りました。

いも煮会は当初親寿会が単独で開催していましたが、一昨年から自治会と共催になり、第1回は180人、第2回は230人が参加し、今年は3回目でした。



が、今回は新自治会発足を記念しての共催いも煮会となった次第です。

10月5日(日)、五期住宅地内の北公園での開催となり、いも煮会に先立ち自治会による防災訓練があり、11時から親寿会の富永氏の打ち鳴らす古式ゆかしくどら合図に開始。安楽自治会長、佐々木親寿会会長の挨拶は、自治会合併への苦労と喜びにあふれたものでした。あと来賓の挨拶が続きました。

この間、鍋・釜のごちそうは仕上がり、大きな紙カップにあつあつのいも煮がふるまわれました。今年は本場に近づくべく、山形からレシピを送ってもらい、里いも・こんにゃく・長ねぎ・ごぼう・まいたけに加わった肉は相当高くつきましたが、山形牛を使っ

たが、まことに絶妙なだし味、本場に負けまいと心と努力で作られただけに評判



もよろしく担当の方々も胸をなでおろしました。やはり大きな器で煮たものはさらにおいしいものと、しみじみと思いました。昼頃からどんどん来場者も増え、いも煮の



分量が心配されましたが、大変うまく計画通り350人の来場者には最後まで食べさせていただくことができたようです。

げました。続く根岸シズ子さんが指導するフォークダンスは3年目で、美しい民族衣装を身につけたチームの皆さんに目をみはり、子どもたちもダンスの輪に入り踊り回って大喜びでした。さらに美しく優雅なフラダンス(マハナ・フラ・ハラウ)の皆さんが、日頃の練習の成果を演じられ惜しみない拍手が送られました。また、会場のテントの一つに似顔絵コーナーが設けられ、順番を待つ人気でした。



7人に達することができた。会の基本理念は、「融和と親睦」「地域社会への貢献」の三本柱です。会員が増加した理由は、やはり自治会と一体と

なって自治会でできないことを支援する、地域に密着した活動を行ってきたことです。いも煮会もその一つです。今年4月より「活きた英会話教室」を開始し、目下順調に展開されています。講師陣は6名全員が会員であり、生徒さんに大変喜ばれています。こんな計画も100人をこえる会員がいる会だからできることだと思えます。

その他の活動として、防



犯パトロール、町内街路の清掃、井戸端の日、ふれあいサロン、赤ちゃん誕生祝、親寿会合唱団の老人ホーム慰問、各種趣味の会、ゴルフ会、ウォーキング、健康・教養講座など多面的に運営しています。

◆◆◆
(追記) いも煮会にご招待いただいた感想

別面の「山崎第二あかね会」のように、毎月20数名の人が集まる会は、継続という原点として大事だが、一方、一年一度350人が一つ釜で煮上がったいもを食べるという行事も極めて大事なものと痛感した。そして自治会との連携、最近活発な活動、会員が増えているクラブはどれも自治会のバックがあるということ。そして、本場味のいも煮のおいしかったこと、すっかりいも煮のファンになり、わが家でも作ってみたと思います。(K)

女にやさしい女こそ

断髪の鎌倉文士 吉屋信子



明治39年雪降る夜
明け、新潟県庁官舎
で、7人兄弟中5番

目、唯一の娘として信子
は出生した。父雄一、母
マサ、両親ともに長州萩

藩の出で、父は家長の權威をふりかざし、封建的男尊女卑の氣風が家庭内にみちていた。母も古来の婦道精神で身を鎧い、娘が父系の美形でないことから、兄たちとちがったひややかな目で信子をみていた。

小学校から読み書きが大好きだった。が、栃木高女（12歳）の頃から「少女世界」「少女界」などへ短文・詩の投稿をはじめ、14歳の時には一等当選で10円もらい、何回か当選を重ねて、狙っていた柵檻賞^{せきがんしょう}を貰う。今度は「新潮」「文章世界」に転じ、しばしば入選するが、母は家事も助けず本ばかり読んでいる娘には腹立たしかった。

大正4年三兄忠明が父を説得し、上京が宿願の信子を自分の下宿に呼



昭和4年、1年にわたった欧州旅行から
帰国して。33歳（吉屋幸子さん提供）

ぶ。ここで懸命に書いた童話が次々と採用され、童話集も刊行される。

5年「少女画報」に送った「花物語」の第1話「鈴蘭」が好評で延々

13年まで52話連載された。これらの短篇は、当時の女学生の気持ちを代弁して信子の生涯の代表作の一つともなった。その底流には女性解放の思想が脈打ち女が人生の主人公として女同士の友情をはぐくみながら自我を形成していくものだ。

6年忠明の大学卒業に伴いパプテ
スト女子学寮、更に翌年はYWCA
寄宿舎に入る。ここで同じ屋根裏部
屋の菊池ゆきえとの同性愛が生じ
る。偶々ゆきえが見た大阪朝日の長
篇懸賞小説の応募をすすめられ、療
養のため北海道へ帰るゆきえと同道
し、信子は兄のいる十勝に3カ月滞
留して、自らの分身の如き主人公の
処女作「地の果て」を書きあげる。
その直後父の死もあって上京、その
喪の家でYWCAでの青春群像とゆ
きえとの関係を美化して「屋根裏の
二処女」を一気に書きあげる。

この頃「地の果て」の一等当選が知らされたが、現実の信子の日記とゆきえとの手紙によると「当初私の

唯一の恋人、愛人！」と日記に書いたゆきえとの間は、種々の不愉快な出来事、葛藤もあり、「魂の結びつきの粗末さと肉体のからみ合いでごまかす風にはどうしてもなれぬ」(T9・1・25)と、小説では二人の別離を新しき運命を求めて！と

あるか、「さらばゆきえよ！」（T9・5）と完全に決別した。

信子にとって「屋根裏」の幻想は現実失敗に終わったが、彼女の本性はこの純粋な愛の形は異性愛と同格以上のものと位置づけ、信子自身の生涯の生き方となった。

今一つ貫して追求したのは、男性の不貞にプロテストする一方、結婚後も女の友情は成り立つかという命題で、その心底には自我確立の呼びかけが鮮明に打ち出され、読者はこの点に共鳴し拍手を送った。

10年「海の極み」(連載)、昭和2年「空の彼方へ」(主婦の連載)と三部作が完成、作家的地位を固めたが勢い純文学的志向を離れて通俗的傾向を帯びていった。



昭和 19 年夏 撮影・山沢栄子

なる断髪となった。翌年国民新聞の親しい記者山高しげりに「女には友情はあり得ない」といったのに対し、「私には断金だんきんの友がある、見せてあげるわ」と門馬千代もんばちよ（信子より3歳）を連れてくる。当時麹町高女の数学教師で、信子はその理知的でやさしさをたたえた千代にほれる。千代も信子の真情にふれ二人はたちまち相愛の仲となる。この時が生涯を共にする出逢いだった。

15年春バンガロー風の小さい家が下落到に完成、共に住む。昭和3年(32歳) 円本からの思わぬ印税2万円で二人は欧州に遊ぶ。帰国後も菊池寛・久米正雄をしのぐほど精力的に家庭通俗小説を書きまくり、10年牛込に豪邸を建て、自家用車、6頭

の馬主となる。11年の「良人の貞操」は、題のつけ方のうまさ、男性読者もひきつけて生涯のベストセラー代表作となり、信子の最盛期でもあった。

14年春 大仏裏に母のためと自らの休養のため別荘を建てる。20年春の空襲で牛込の家を焼失。この頃は筆を休め鎌倉文士たちの貸本屋「鎌倉文庫」に参加したりする。戦後再び注文殺到し始め、25年には母が死去、棺を抱いて号泣した。「冬木立一壺となりし母軽し」と心通わざりし寂しさを句にした。

この年、短篇「鶴」「冬雁」と短篇へも手を染め、また戦前からの仕事は卒業し晩年の仕事に本腰を入れるつもりで再び年末東京二番町の新居に入る。翌26年「安宅家の人々」を毎日に連載。精薄者を主人公にし斜陽の兄弟一家を描いたこの野心作は好評を受けた。27年短篇「鬼火」での女流文学賞は純文学作家として認められたと信子は喜んだ。

32年千代を養嗣とし、父母を失った千代も心おきなく入籍する。37年騒音と公害にたえかね再度長谷に久米未亡人の紹介で現在記念館になっている新居に移る。この頃から自己が知る人々の小伝ものを精力的に手掛ける（「私の見た人」「私の見た声」「私の見た素顔」「私の見た美人」「私の見た名士」など）。

更に信子は前々から時代小説が常に女性の色どりとしてのみ描かれて



書齋の吉屋信子（昭和 11 年 2 月）

大正12年夏ごろ。左から山高しげり、信子、門馬千代。



いることへの不満から、女性を主人公として書きたかった。41年やつと「徳川の夫人たち」で実現し、お万の数奇な波瀾の人生を書き、42年尊敬する菊池寛賞を受けて大満足。次いで平家の歴史の中で最も鮮明な女性の意を示した時子を自分の筆で書いてみたかった。45年(74歳)から「女人平家」を書き出すが、これ以前から体調調すぐれず入院臥床・休養を繰り返していたが、「神よ守らせ給へ、このライフワークを仕上げさせ給へ」と念じつつ、46年大好評裡に完結。この年紫綬褒章を受ける。

47年七里ヶ浜恵風園の検査でS字結腸に癌あり既に手術不可、入退院を繰り返すこの間も、太閤北政所ねねのノートづくり、「ねねの生涯を書きたし」と願ったが、48年7月11日、恵風園で死す。直前4月栃木女子高校に文学碑が建立された。

秋灯机の上の幾山河
大仏裏の墓地に葬られる。紫雲院香
誉信子大姉が戒名である。

『同性愛を至純なものとし追い求め、小説を書くことによって女の自立を
実証した女流作家の情熱的な生涯』

これは「女人吉屋信子」(1982文芸春秋社)〈古武輝子〉の帯文で、まことに信子の生涯を要約しており、信子伝記の第一の先駆的著書でもある。本稿もこの著に負うところ大である。

(二階堂白寿会 門田 京蔵)



平成20年功労者のつどい

11月14日、抜けるような秋晴れの午後、鎌倉生涯学習センターホールでつどいは開かれました。壇上には市長はじめ国会議員、県会議員、市議会議員、社会福祉協議会会長、シルバー人材センター理事長など来賓が並びました。

大久保会長は、「みらいふる鎌倉」と会のイメージを刷新したり、うたを創ったりしたことが評価され全国表彰された、と活動の成果を話されました。来賓の方々からは急速に高齢化が進む中で老人クラブの果たす役割が強調されました。

表彰された団体と個人は次の通りです。優良老人クラブ2団体、10年在職功労会長3名、5年在職功労会長4名、百歳に達した功績会員7名、一般功労会員63名。

第2部はフルート等と共に朗詠の演奏が会場の雰囲気盛り上げました。
(第一あかね会 日野 三朗)



ギャラリー50 11月12~19日

晩秋のひとつき、鎌倉駅地下道の展示場には高齢者の元気な集団が年間を通しての各種の行事を披露し、内外の観光客や関心のある方の足を止めていました。展示されたパネルは皆様のお知り合いばかりだと思えます。いろいろな人と出会える楽しさ、そして「みらいふる鎌倉」と衣替えした私たちは、みんなと一緒にかがやいて、仲間ひろげて、学習参加で、わくわくニコニコ…。私たちのこの1年間の結集がここに集約されました。
(都筑 健一)

毎年行事だが主催者にとって講師の選定には苦心する。鎌倉は文士が蟄集した町であり、今年は現在最も活躍している人を講師に呼びたいと思う。

◎1日目「溥儀と私」(入江曜子)

彼女は既に10冊も著書のあるノンフィクション作家で鎌倉在住の人。30年前から溥儀の探索をライフワークとし、「紫禁城の黄昏」(溥儀の家庭教師ジョンストンの回想)を岩波文庫(19

満州は我々世代にとって思い入れの深い国であり、入江さんは溥儀の変転する生涯を5つの時代にわけ、その時代の妻たちの生き様を切り口として平易に話された。私の見たところ一人の睡眠者はいなかったし、終了後もっと満州について話し合いたいと何人かが訪れ、また、当時の記憶を呼

◎2日目「生きることと走ること」(柳美里)

彼女の両親は韓国の人、1968年横浜生まれの40歳だ。高卒後「東京キッド・ブラザース」で演劇界に入り、主宰者東由多加(23歳上)を恋人・師匠として一生の伴侶とする。のち戯曲・小説を執筆し、28歳の時「家族シネマ」で芥川賞。続いて「フルハウス」で泉鏡花文学賞・野間文芸新人賞な

と受賞、旺盛な筆力で既に40冊を数える売れっ子作家だ。

この日は鎌倉在住の詩人・城戸朱理氏を相手のトークショーとし、氏の巧みな紹介が入って柳のすべてが濃く浮き出た。彼女はここ10年余、目まぐるしい過激な生活を体験した。東とは別の妻ある男性との恋愛と別離・妊娠・出産・育児・東の癌との闘病生活の介護そして死、これらの一年余の壮絶な日々を回想記録として、半年経た1999年末から書き始め、「命」「生」「魂」「声」四部作として2年3カ月間週刊誌に連載し、感動的なスキャンダル小説といわれ、120万部のベストセラーとなる。また「命」連載の頃から2007年にかけての日記「柳美里不幸全記録」が本になったが、これほど赤裸に自己を開いた日記はないだろう。



「月にぼったケンタロウくん」を読む城戸さんと柳さん

柳は両親の離婚、母とは16から32歳まで絶縁していた不幸な家庭にあっただけに、家族に対する思いが深く、血縁関係を持たない家族関係の可能性を探る。東の死後3年経た5年前、インターネットで知り合った15歳年下の彼との同居生活、小学校に入った丈陽君が兄さんと呼び学校の送り迎えである。また丈陽君に対するユニークな教育方針、断固大胆にわが道を往く柳さんの現実の人生が淡々と語られ、彼女が小津のDVDを時折見ている姿が理解できたのだ。

◎3日目「最近の社会保障の動向」(吉原英夫)

「高齢者福祉」に至る過程も親切に説明され大いに参考になった。

◎4日目「日本の美意識―未完の美」(宮元健次)

昨秋、教養センター(一般教養講座)で「鎌倉の庭園」で好評だったので、テーマを変えての再登場。金閣・銀閣・桂離宮となじみの建築物を手なれた巧みな話術で、なるほど、日本の美は未完の美かと納得。「鎌倉の庭園」は是非読んでみたい。



第44回老人大学寿講座 7月7~10日・レイウエル鎌倉

「ラスト・エンペラー 溥儀の生涯」と

「柳美里さんの生き方」等



入江曜子さん

山津安二郎**無常のダンディズム****―規範的な日本の女性の象徴を原に求めた―**

世界有史以来のベストテン選出が各国で随時発表される。「市民ケーン」「戦艦ポチョムキン」「アラビアのロレンス」「めまい」等と並んで「東京物語」「七人の侍」「羅生門」が顔を出しはじめた。動的な黒沢に対し、静的な小津と対極する二人が、世界の評価では拮抗するからふしぎと面白い。また、05・6イギリスのタイムズが「東京物語」が「市民ケーン」をノックアウトしたと報じた。

小津の戦後は、日本家屋に住む家族の日常しか描かない。われわれは封切時、彼の様式上の戦略的斬新さが理解できず、いつも同じような映画を作っているとけなしてさえたが、今世界は彼の映画を生々しい同時代的な作品として発見し評価を高めてつある。

昭和初期からの彼の作品はハリウッドの模倣をベースに、多様なモダンなナンセンス喜劇から、不況世相

を折り込んだ青春・大学・東京中心の人情ものを描き、更に独自の境地に進んで7・8・9年（（生れはみだれ戦争））連続してキネ旬ベストワンになり、無声映画の完成者とみなされる。

しかし彼の家庭は兄嫁と母あさゑとの確執があり、11年母と弟を連れて芝高輪に家を借りる。その前年、愛してくれた父の死への憶いもあって、親子の愛情を描く「二人息子」（11年）、「父ありき」（17年）があり、「戸田家の兄妹」（16年）は、自身の家族関係に根ざしたもので、溝口健二は「これはまさに小津家の兄弟」と評した。また、「おじの芸術の秘密は、生涯独身」にあったと思います（安二郎の妹の長男・長井秀行）とあるように自身は家庭を築かず幻想として中堅上流のやさしい家族を夢みていたに違いない。

若き日からの愛読書に「暗夜行路」があった。主人公謙作の出生と妻の不倫の疑いが、小津の脳裏から去らず、随時社会性を帯びた冒険的作品（（風の中の牝鶏））で作風を広げようとするが、「風」と「暮色」は失敗作といわれたりもし、本人も認めた。

ところで「風の中の牝鶏」の直後、無声映画の処女作以来の11本のシナリオを一緒に書いた野田高梧と、「晩春」（24年）から遺作「秋刀魚の味」（37年）まで13本全部でコンビを復活、公私ともに最も重要

なパートナーとなった。野田は小津より10歳上のシナリオ界の重鎮であったが、やはり脚本家として真価を発揮したのは小津との徹底叩きあったシナリオだ。「晩春」からいわゆる「小津調」と称されたが、野田の力がいかに大きかったかを知っているのは当然小津である。終戦時原節子は既に25歳、戦中15年松竹から東宝に移籍してきた演技指導の名手島津保次郎の作品に2年間に6本出演し、これが原に幸した。原は後年島津の指導に感謝し、最後2本には演技に手応えを覚えたといっている。進境が見える彼女に戦後直ちに黒沢・吉村（吉村）・木下・今井等が自作に招く。盟友山中貞雄の「河内山宗俊」（11年）の原の出演を羨



茅ヶ崎館にて 小津（左）と野田高梧

望した時以来、小津もこまねいてはられない。シナリオも当然原に当ててのもでなければならぬ。

さて、若き日の小津も何人かの女優との結婚の噂はあった。しかし10年春（31歳）から小田原清風楼の芸者千丸（（千丸））（19）と生涯親しんだが、結婚には至らなかった。出征時には母・弟にも紹介、母も結婚を望んだ。栄はのち築地で待合「森」を営み、シナリオ共作中の茅ヶ崎館にもしばしば現れ、二人の関係を小

津は隠さず周囲の人たちは公然の関係を認めていた。27年には栄は北鎌倉に小津の家をみつけ、登記など事務的なこともすべて行った。

「もし自分が結婚して嫁さんと母親の仲が悪かったら……。母を悲しませ悩ませるくらいなら、もらわない方がよい」と小津は臆病に考えたに違いない。平成15年弟の妻ハマさんは「森さんはもっとふさわしい人を……と、自身をひいてしまわれた」とも語っている。しかし小津終焉までの日々を栄は枕頭で見守った。

一方原節子も東宝時代、監督・助監督・外交官との噂もあったが、義兄熊谷監督の存在も障害になった。小津との結婚の噂も、「めし」「山の音」と主婦役が続いて、東宝の宣伝部が故意に流したものだ。賢明な16歳ちがいの二人は、よくお互いの立場をわきまえ、結婚という話は無理なとりあわせと充分認識していたことだろう。

小津調作品のモチーフは「会者定離」の感懐が家族の日常生活の変転を機として描かれる。やっとヒロインとして得た「晩春」の原節子（（後20歳））の役は、やもめの父親と結婚による別離の悲哀をかこつ嫁ぎ遅れた娘である。父娘の最後の旅、2日目の京都の夜で、人間生活の歴史の順序世代の輪廻を説く父親。また、最後のシーンでひとりぼっちになった父親笠智衆の孤影が臉から去らない。そしてゆったりとつねって、渚に崩れる波。

「晩春」は最小限の人物で短い直線のストーリーを突進する。紀子自身は結婚に対する主体性に欠き、結婚が不承不承のままであって、実体のない抽象的な紀子であることに気づく。しかし「麦秋」になると一家

津は隠さず周囲の人たちは公然の関係を認めていた。27年には栄は北鎌倉に小津の家をみつけ、登記など事務的なこともすべて行った。

「もし自分が結婚して嫁さんと母親の仲が悪かったら……。母を悲しませ悩ませるくらいなら、もらわない方がよい」と小津は臆病に考えたに違いない。平成15年弟の妻ハマさんは「森さんはもっとふさわしい人を……と、自身をひいてしまわれた」とも語っている。しかし小津終焉までの日々を栄は枕頭で見守った。

一方原節子も東宝時代、監督・助監督・外交官との噂もあったが、義兄熊谷監督の存在も障害になった。小津との結婚の噂も、「めし」「山の音」と主婦役が続いて、東宝の宣伝部が故意に流したものだ。賢明な16歳ちがいの二人は、よくお互いの立場をわきまえ、結婚という話は無理なとりあわせと充分認識していたことだろう。

小津調作品のモチーフは「会者定離」の感懐が家族の日常生活の変転を機として描かれる。やっとヒロインとして得た「晩春」の原節子（（後20歳））の役は、やもめの父親と結婚による別離の悲哀をかこつ嫁ぎ遅れた娘である。父娘の最後の旅、2日目の京都の夜で、人間生活の歴史の順序世代の輪廻を説く父親。また、最後のシーンでひとりぼっちになった父親笠智衆の孤影が臉から去らない。そしてゆったりとつねって、渚に崩れる波。

「晩春」は最小限の人物で短い直線のストーリーを突進する。紀子自身は結婚に対する主体性に欠き、結婚が不承不承のままであって、実体のない抽象的な紀子であることに気づく。しかし「麦秋」になると一家



『小早川家の秋』スナップ（宝塚にて）

の中で経済的支柱となり、自らの意志で相手を選ぶ女性として、その日常も潑刺としてきている。

野田は「麦秋」を会心のシナリオと自賛したが傑出したシーンが多い。特に紀子三部作いずれでも活躍し、小津が敬服した杉村春子（杉村）が秀逸である。「晩春」のせわしい仲人役に続き「麦秋」では二本柳の母親役である。原が秋田へ転勤する彼のために饞別を持参した夜の二人の会話は、私は日本映画史に残る名場面と思う。結婚後秋田でこの日のやりとりを二人が回想して話すシーンを予想すると、ほほえましき余韻を感じるシナリオだからである。

「晩春」と「麦秋」を助走として「東京物語」は、東京に愛着を持つ小津は「親と子の成長を通じて日本の家族制度がどう崩壊するか描いてみた」と語る庶民生活の哀感が漂う物語である。

尾道に舞台を設定したのは志賀直哉へのオマージュである。原は前二作の娘役と違って、夫死後8年経過（原33歳・

紀子28歳）の職を持つ未亡人役である。この役は前二作よりはるかに複雑な生活環境心理状況のもとにあり、義父・義母との微妙な心底を吐露するやりとりも、濁り曇りがある演出の意図から離れてしまふほどの緊張が要求されて、小津は特に厳しく演出した。

小津はこの紀子に、単に個性的で聡明な女性を演じさせるだけでなく、彼が心に期するあるべき規範的な日本の女性の象徴を原に求め、彼女もその付託に応え得たのだ。

紀子三部作のあと9年間に小津作品は8作あるが、原の出演作（「東京暮色」32年・「秋日和」35年・「小早川の秋」36年）は、夫婦仲のよくない妻、あと2作は未亡人と3作ともに喪服を着せた。遺作「秋刀魚の味」（37年）には原の役はなかった。原も自身の絶頂期を小津が美しく撮ってくれた感謝と、自らの美学に従い小津の死の前年、静かに本名会田昌江に戻る。その直後の小津の通夜が公式の場に出た最後の原だったが、杉村とともに小津の遺体に号泣した。

小津は戦時13年南京の古鶏寺の住職から「無」の揮毫をもらつた。この字は生涯脳裏に刻まれた一字で、彼の墓の銘は円覚寺の朝比奈宗源の書だが、この「無」は明らかに無常の無である。小津は無常の大切な生命を精一杯ダンディーに生き抜いたのである。

〔K〕



『晩春』小津安二郎監督 松竹製作（1949年）

の直後、無声映画の処女作以来の11本のシナリオを一緒に書いた野田高梧と、「晩春」（24年）から遺作「秋刀魚の味」（37年）まで13本全部でコンビを復活、公私ともに最も重要



南京古雞寺住持 沙門寅書「無」 昭和13年（1938）



江ノ電今昔



鎌倉・昭和34年5月5日・須藤修太郎氏



長谷駅・大正14年頃・熊谷氏



鎌高前・昭和41年8月

皆様ご承知のとおり江ノ電は明治35年9月1日藤沢より片瀬まで開通しました。その後8年かけて鎌倉まで延伸しました。今では現存する私鉄の中で最も歴史のある鉄道です(一番古いのが京都電気鉄道、次に川崎大師電気鉄道・名古屋電気鉄道・

ております。開業当時は大山詣でのあとの精進落として江ノ島に大勢来ておりました。鎌倉まで延伸し始めたころ日露戦争が始まり、乗客が激減し、建設資金がまわらなくなったそうです。しかし、やがて事態は好転しました。日

豊州電気鉄道)。当時は藤沢から江ノ島までの交通手段は人力車でした。鉄道が敷かれるというので猛反対があり、その為、人力車の走る道は避け、創業者の一人であります山本庄太郎氏の私有地を通したそうです。そのせいでカーブが多いのだと聞い



若宮大路に乗り入れていた頃

露戦争の必勝祈願で江ノ島神社に参拝する人が増え、経営状態がよくなり、やっと明治43年11月1日に鎌倉まで全線開通致しました。

当時鎌倉駅は鶴岡八幡宮の若宮大路通りにありました(大巧寺前あたり)。道路上でしたので車の増えることを予想して昭和24年に現在の西口に乗り入れ変更しました。駅の数39駅もありました。紙面の都合で記載できませんが、懐かしい地名がたくさんありました。私は、江ノ電は「よくばり電車」と言っているのです。それはわずか10キロの中に鉄道の要素がほとんど凝縮しております。それは海あり、川あり、山あり、トンネルあり、鉄橋あり、高架もあります。藤沢駅はターミナルビルの2階に乗り入れています。また腰越では道路を走り、路面電車となっております。ないのは地下を走っていないだけです。しかし、鵜沼駅は地下改札となっています。鎌倉大町は只今で

は由比ヶ浜通りを横切る踏切になっています。将来ここあたりから地下にのり入れたら、それこそ全て備えてしまいます。将来の夢ですね。



極楽寺駅・昭和52年4月・吉田氏

関東駅100選というのがありますが。この中に江ノ電はたった15駅しかないのに2つも選ばれております。海の見える鎌倉高校前駅と閑静な極楽寺駅です。2つも選ばれるなんてやはりよくばり電車ですね。幾多の苦難を乗り切ってきましたが、一時はモーターゼイシヨンの波に押されて廃止論議も取りざたされました。鉄道近代化の波は押し寄せ、行政からは補助金と運賃改定でなんとか凌いできました。しかし、江ノ電はついています。昭和52年にテレビドラマ「俺たちの朝」で、定期外客が一気に増えました。その後大河ドラマ「草燃える」等々マスメディアの波に乗り、一躍江ノ電ブームで全国的に有名になりました。鎌倉・江ノ島に行きたいよりも「江ノ電に乗ってみたい」という声をよく耳にします。ありがたいことです。



長谷駅・昭和57年7月18日

今では観光シーズンともなりますと輸送能力が問題です。単線のため、増発臨時電車は出せません。4両連結の6編成で藤沢、鎌倉間を運行するのが最大限なのです。今では設備や施設は中小私鉄の中では最も進んでいる方ではないかと思えます。ATS(自動列車停止装置)・列車無線・集中列車監視システム・踏切障害物検知装置等々万全の安全輸送を目指しております。自動改札も藤沢、江ノ島・長谷・鎌倉に設置しております。またバスの導入により、スィカも利用でき、利用者にとっては非常に利便性が高まっています。これらの機器の維持管理には大変な経費がかかっていることをご理解して頂ければありがたいです。江ノ電は皆様の足となって永遠に走り続けることでしょう。

(江ノ電商事株式会社

取締役社長 田中 田人)

大漁

釣り大会だより

みらいふる鎌倉・第1回釣り大会開催

常盤きらく会 千葉 忠夫

みらいふる鎌倉の有志から釣り大会が提案され、その初釣りが今年5月23日、腰越港の多希志丸からキス釣りで出船した。

海上は5月の爽やかな風が吹く絶好の釣り日和で、20分ほどで釣り場の鎌倉沖に到着。さっそく仕掛けを整え興奮気味に糸を降ろし、



来難しい釣りではないが、水深が20メートルほどと深く、当たりを取るのに苦労する。それでも慣れてくるとポツポツと釣れてくる。キスは魚の女王といわれるほど綺麗な姿しており釣りをしている楽しい。午前中だけの釣りだったが、釣果は15〜40匹と大漁でした。キスのてんぷら、刺身はこの頃が本当に美味しい。私



がいっぱい！

れ、各単位クラブより5組20名の参加者がはりきってスタート、新ペリア方式で技を競いました。

10月2日(木)、鎌倉パブリックゴルフ場において、第1回の親睦ゴルフ大会を開催。前日まで心配された台風もそして快晴の絶好のゴルフ日和となりました。

当日は早朝にもかかわらず、大久保会長、秋山事務局長も応援激励に見えら

西鎌倉福寿会

羽鳥 光男

未来に新しい風を



みらいふる鎌倉・第1回親睦ゴルフ大会開催



り、各単位クラブより5組20名の参加者がはりきってスタート、新ペリア方式で技を競いました。

好プレーあり、珍プレーありの中、怪我人もなく全員元気で無事プレーを終えました。

このあと表彰式が行われ、優勝者は川崎泰道さん（西鎌倉山親寿会）で、グロス84（41・43）の好スコアで素敵なレプリカ（持ち

今回の参加者の年齢は60歳代から84歳と、いかにも老人クラブらしい多様さで、それぞれの持ち味で楽しく技を競い合い、記念すべき有意義な第1回の親睦

はキス釣りはしばらくぶりだったが、十分に堪能した。私たちの鎌倉は、相模湾・東京湾に隣接しており釣りに恵まれている。対象魚もタイ・アジ・イカ・メバル・カツオ・キメジなど（いま釣れているもの）豊富です。皆さんもチャレンジしてみませんか。みらいふる鎌倉は会員増強に腐心されております。みなさんいろいろご趣味が多いと思いますが、一味ちがう釣りの分野も加えられればいっそう魅力あるものになると思います。釣り同好会の発展を期待しています。

（写真左より山根さん・青木さん・千葉さん）

コンペとなりました。

今後毎年1回開催の予定で、会員の皆さんは無論のこと、ゴルフ愛好の友人、知人、お誘い合わせの上、次回たくさんの方の参加をお待ちします。団塊の世代の方々、「みらいふる鎌倉」にゴルフを通して新しい風を吹き込んで下さい。

★釣り大会、親睦ゴルフ大会に参加ご希望の方は、みらいふる鎌倉事務局（☎61-3930）までお問い合わせください。

在宅高齢者の身近な相談窓口

地域包括支援センター・在宅介護支援センター

介護に関する相談や成年後見・高齢者虐待など生活に関する様々な相談に応じ、高齢者が住みなれた地域で安心して生活できるよう支援しています。介護保険の申請手続きなども行っています。お気軽にお問い合わせください。

| | 地域包括支援センター | 在宅介護支援センター | 担当地域 |
|------|---|---|---|
| 鎌倉地域 | 地域包括支援センター 鎌倉市社会福祉協議会 住所：御成町 20-21 電話：61-2600 (FAX：61-2601) | かまくらしるばーほーむ 在宅介護支援センター 住所：雪ノ下 1-10-4 電話：22-0013 (FAX：22-0014) | 十二所、浄明寺、 二階堂、西御門、 雪ノ下、扇ガ谷、 小町、大町、材木座、 由比ガ浜、御成町、 笹目町、佐助、長谷、 坂ノ下、極楽寺、 稲村ガ崎 |
| | | 特養鎌倉静養館 在宅介護支援センター 住所：由比ガ浜 4-4-30 電話：23-9110 (FAX：22-8053) | |
| 腰越地域 | 地域包括支援センター 聖テレジア 住所：腰越 1-2-1 電話：38-1581 (FAX：31-6278) | 稲村ガ崎さしろ 在宅介護支援センター 住所：稲村ガ崎 4-10-45 電話：38-1313 (FAX：38-1311) | 腰越、津、西鎌倉、 七里ガ浜東、津西、 七里ガ浜 |
| 深沢地域 | 地域包括支援センター 湘南鎌倉 住所：山崎 1090-5 電話：41-4013 (FAX：45-8824) | 訪問看護ステーション ふかさわ 在宅介護支援センター 住所：手広 3-1-36 電話：31-9327 (FAX：33-2426) | 梶原、寺分、山崎、 上町屋、手広、笹田、 常盤、鎌倉山 |
| 大船地域 | 地域包括支援センター ふれあいの泉 住所：今泉 2-4-10 電話：43-5977 (FAX：43-5978) | セントケア大船 在宅介護支援センター 住所：大船 3-4-10 三井生命ビル 電話：45-2941 (FAX：48-6177) | 山ノ内、 台（台一丁目を除く）、 小袋谷、大船、高野、 岩瀬、 今泉、今泉台 |
| 玉縄地域 | 地域包括支援センター ささりんどう鎌倉 住所：城廻 270-2 電話：42-3702 (FAX：42-3685) | | 台一丁目、岡本、 玉縄、植木、 城廻、関谷 |

(鎌倉市社会福祉協議会)

俳句



会員文芸

新鎌倉りんどう会 中久喜たい
うるめ千す浜の続きは魚市場
亡き母に逢ひそうな気の秋彼岸
浄明寺寿会 山本 照子
御法座へ晩秋の日の傾きつ
火葉の香残しスタート秋日和
七里ガ浜句会 阿部 弥生
月の道自問自答を繰り返し
人形に靴下はかせ今朝の秋

七里ガ浜句会 加野 遙
寄る者のみな老ひにけり盃蘭盆会
故郷の墓去り難し蕎麦の花
七里ガ浜句会 下條 怡生
草の花七里の丘に根の深く
アフガンに魂魄を止どめむ秋の風
七里ガ浜句会 佐々木和子
うたた寝に薄ものかけし秋の昼
青紫蘇をからりと揚げて一息す
七里ガ浜句会 敦賀 笑子
今朝の秋老夫に熱き茶を入れる
新涼や七里の駅に潮匂い
七里ガ浜句会 藤枝 笙
揚がる音賑彩る遠火花
なにがなく残暑見舞いの文字疲れ
七里ガ浜句会 松原 薫
立ち上がり襲い来る波台風裡
SLの旅の秩父はそば咲けり

七里ガ浜句会 棟渡登志子
水馬スイと人影蹴りにけり
夕蟬と歩調合はせて散歩かな
七里ガ浜句会 矢島 芳子
台風の近づく気配木々騒ぐ
寄せ書の亡き人ばかり終戦忌
七里ガ浜句会 米澤せつ子
穂芒の海暮れやら揺れ止まず
星月夜テトラポットを洗う波
北鎌倉山ノ内会 高橋 斌
柵に寄りせせらぎ聞けば秋の蟬
秋海棠いつしか日暮れ早まれる
北鎌倉山ノ内会 山下カヨ子
葉賣り黒部の秋をひとしきり
コスモスや青空果しくなくつづく

川柳
人生の節目にいつも彼が居る
靴音に喜怒哀楽が滲み出る
野の花に今日も生き方教えられ

短歌
笛田東芝柏桜会 小原 康子
軒下に目白巢作り密やかに
時に威嚇し卵温む
時満ちて巢より地に落ち速立ちて
親の声する方へ飛び立つ



**今号の やまももさん**

浄明寺第三長寿会
石後 タケさん(100 歳)

年齢を感じさせない雪肌で、穏やかな笑顔の持ち主の石後タケさんは明治 41 年 5 月 21 日生まれ、100 歳。秋田県の能代松山で生まれ、38 歳の頃に浄明寺へ移ってきた。

石後さんが 40 代の頃、華頂

宮邸に来ていたアメリカの家族のためにお手伝いの仕事を始める。言葉が違ふ環境の中で通訳の人を介したり、時には身ぶり手ぶりで意思の疎通を図ったり、主な仕事である軽食作りでも、その当時は

でも作るようになった。娘のよしえさんが小学生の頃には、その珍しさに友だちの間でも評判になった。「私の居場所が台所なの」、料理好きの石後さんは 90 歳近くまで台所へ立っていた。今でも娘が料理をする傍らで様子を見たり、テレビで見た料理のアレンジを提案したりと、料理に対する思いは深い。長寿の秘訣は「心配事なく、のんびり、そして、なるようになるさ」の気持ちが大切」

と語る石後さん。今でも美容室へ行ったり、着る洋服に気を付けたりと、身だしなみにも気を配る。その心構えに感服の念を抱かずにはいられない。

温かく優しい雰囲気の中でインタビュを終え、帰りに石後さんと握手をさせてもらった。掌から伝わってくる柔らかい人柄に、心が癒された。

◆スポンサー各位へ御礼◆

「やまもも」発行に際しご協賛いただきました各位に厚く御礼申し上げます。本紙は会員相互の交流と生きがい向上に、さらに内容の充実に励んでまいります。今後も倍旧のご厚誼を賜りますようお願い申し上げます。みらいふる鎌倉

駅のホームから眺められる源氏山は八幡太郎義家が山上に白旗を立てたという伝説がある。頂上下の頼朝像のある公園から 300 メートル北側に由比ヶ浜と梶原の鎮守・葛原岡神社がある。公園からの途中に日野俊基を葬る宝篋印塔と青年会の碑がある。ここをおりると広い草地の向こうにささやかな社が見える。

日野俊基は日野資朝と共に後醍醐天皇に仕えた朝臣、討幕計画に参加し、全国的主要な豪族に働きかけ



太平記 巻二に、死の直前俊基の召仕後藤左衛門尉助光に俊基の妻が書

（第一あかね会 日野 三朗）

◆表紙の写真 鎌倉宮

明治 2 年（1869）東光寺跡に明治天皇が創建した官幣中社で、祭神は後醍醐天皇の皇子護良親王で、今年は親王生誕 700 年となる（大塔宮ともいう）。

親王は建武の新政で足利尊氏と対立し捕えられ鎌倉に流され、弟直義はこの地東光寺に親王を幽閉した。1333 年北条時行（北条高時の次男）の鎌倉取り返し（中先代の乱）の動きを察し、直義は家来の淵辺伊賀守義博に命じ親王を殺めた。

本殿背後に土牢があり、祭神幽閉の処といわれる。境内は 10 月の薪能が人気で全国から同好者が集まり、篝火に映える舞台は幽玄の極みだ。秋が深まると、社務所前のもみじの紅葉が見事で、カメラマンの絶好の写場となっている。

北東 200m の理智光寺跡の鬱蒼たる森の中、多くの階段をのぼりきると山上に親王の墓所がひっそりとある。また、苔寺妙法寺の境内奥にも親王の墓と呼ばれる塔があるのはあまり知られていない。 [K]

**鎌倉散歩****葛原岡神社**

たが発覚（正中の変・1324 年）、資朝は張本人とされそのまま佐渡に流され、俊基は許されたが、再度の極秘の討幕計画が発覚（元弘の変・1332 年）で後醍醐天皇は隠岐の島に流され、資朝は配所で俊基は葛原岡で斬首された。

日野家は藤原鎌足から枝分かれた公家である。俊基は一族の末裔で、名門顯官の出ではなかったが、天皇はその優れた才能を認め、蔵人に補し人々はその異例の昇進に驚いたという。

秋をまたで葛原岡に消ゆる身の露の恨みや世に残るらん 俊基の辞世の句である（1332 年）。翌元弘 3 年義貞の大軍がこの岡を突破して鎌倉に攻めこみ幕府は倒された。明治 20 年その霊を祀って神社を創建した。今年 6 月創建 120 年祭が行われ、本殿は新築、そのあと拝殿や境内も整備されている。

私の先祖も後醍醐天皇の命を受け、東北地方の豪族に討幕後、天皇政権に協力する工作に派遣されたが、計画が露頭したため、幕府の追討を逃れて、平家の落人のように身を隠した。

原稿募集ー投稿規定ー

会員の皆様からのご投稿をお願いいたします。次号の題材は自由（600 字程度）ですが、今号に関連した意見・感想を特に歓迎いたします。

編集後記

短歌・俳句・川柳についてもご応募お待ちしております。

◎送り先は鎌倉市役所高齢者福祉課内みらいふる鎌倉事務局（鎌倉市御成町 18-10）まで。

◎原稿締め切り 平成 21 年 2 月末日

◎紙面割りの都合で、原稿の採用、内容の一部修正等についてはご一任願います。原稿等は返却いたしません。

「波音の由比ヶ浜より初電車 虚子」、虚子は鎌倉を愛し 49 年間由比ヶ浜内で転居、付近に三力所句碑がある。お訪ねあれ！ ▼ 女人吉屋信子の人柄・作品を改めて見直す時を感じます。彼女も虚子のお弟子さんです。また、小津作品と言えは原節子、彼女の作品が鎌倉で上映されると超満員根強い人気です。美しい原さんも、6 月に米寿になられました。▼ いも煮会とあかね会の大小の集合は、集会の形式の原点です。しかし、楽しくなければ集まらない、そこが工夫のしどころですね。 [K]